

令和 4 年度 障がい者基幹相談支援センター 事業報告書

1. 担当エリアの概要

(人)

センター	担当エリア	人口 (※1)	手帳所持者数 (※2)			支給決定者数 (※3)	
			身体	知的	精神	者	児
基 幹 東	北区	72,135	2,735	600	739	580	158
	東区	133,794	5,104	1,125	1,442	1,238	438
基幹中央	中央区	173,733	5,978	1,038	1,565	1,255	524
基幹秋葉	江南区	68,161	2,401	548	618	532	211
	秋葉区	75,569	2,671	639	702	671	240
	南区	43,394	1,645	383	411	361	102
基 幹 西	西区	155,105	5,497	1,161	1,594	1,294	496
	西蒲区	54,703	2,256	449	500	409	111
計		776,594	28,287	5,943	7,571	6,340	2,280

※1 令和 4 年 4 月末日時点(住民基本台帳人口)

※2 令和 4 年 3 月末日時点

※3 令和 5 年 1 月末日時点(者:総合支援法サービス、児:児童福祉法サービス)

2. 人員体制

(人)

基幹	代表相談員	相談員	事務兼相談補助員	計
基 幹 東	1	3	1	5
基幹中央	1	3	1	5
基幹秋葉	1	4	1	6
基 幹 西	1	4	1	6

※ 相談員の内、1人は「障がい児支援コーディネーター」を兼務

3. 業務内容

- (1) 総合的・専門的な相談支援の実施
- (2) 地域の相談支援体制の強化に関する取組み
- (3) 地域移行・地域定着の促進への取組み及び支援
- (4) 権利擁護・虐待の防止
- (5) 障がい児等療育支援事業
- (6) 新潟市障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例に規定する障がい等を理由とした差別に関する相談及び啓発活動

4. 業務実施状況

(1) 総合相談・専門的な相談支援の実施

①相談支援総件数 17,694 件（令和 4 年 4 月～令和 4 年 12 月までの実績） (件)

年度	H30	R1	R2	R3	R4（見込）
件数	28,008	23,929	22,912	23,411	23,592

※R1 年度より集計方法を 4 センターで統一

②相談事例

資料 5-2 「令和 4 年度相談対応事例集」、事例 No.1 を参照

③総括

身体・知的・精神の 3 障がいに加え、難病、強度行動障がい、重症心身障がい、発達障がい、高次脳機能障がい、医療的ケア児等の他、診断のない方、手帳を所持していない方など、障がい種別を問わず、総合的な相談支援を行った。相談内容としては、福祉サービス等の利用支援、社会生活力の向上、権利擁護、健康や医療、家計・経済、就労、不登校、ヤングケアラー、ひきこもり、障がい児の療育相談など多岐に渡る相談に対応した。主に本人、家族からの電話相談が多く、来所や訪問による相談にも対応した。

専門的な知識や経験を要する相談として、不適切な行動に対する対応方法の問い合わせが近年は増えていることから、性問題行動のある思春期・青年期の知的障がい者とその保護者を対象とした Keep-Safe プログラムを導入し、インストラクター研修を修了した基幹相談支援センター相談員が実施してきた。今年度は、性問題に限らず不適切な行動によって生きにくさを抱えている知的障がい者を対象としたプログラムとして、年に 2 回、当事者同士の学びの場を展開した。相談員の専門性の学びの担保としての効果も高いことから、今後も継続するとともに、インストラクター研修の修了者を増やしていく。

基幹相談支援センターは、障がい者中心の支援を基本に、障がい者相談における重層的な支援体制を強化するとともに、幅広い相談に対応しながら、保健・医療・介護・教育・雇用・司法・福祉関係等、多職種連携により、地域の実情に応じた相談支援体制の構築を図ることで、障がい者とその家族が安心して生活できる地域づくりに引き続き努めていく。

(2) 地域の相談支援体制の強化

①地域の相談支援事業者等への指導・助言の件数 (件)

年度	R2	R3	R4 (見込)
件数	455	702	664

②区自立支援協議会への参画

【基幹東】

区	取組み (回数/年)	主な内容	参加人数
北	ケース会議(1回)	北区自立支援協議会参加者によるケース検討 「施設入所に頼らず地域生活を継続する方法について」	延べ 25人
	地域との連携(1回) ・高齢介護	障がい福祉制度の理解と連携についての勉強会 「相談のタイミングを学び連携を強化する」	延べ 40人
東	ケース会議(1回)	東区自立支援協議会参加者によるケース検討 「家族支援が難しい家庭を支える方法」	延べ 25人
	地域との連携(9回) ・高齢介護 ・社会福祉協議会	<ul style="list-style-type: none"> 自治会、民生委員の障がい福祉制度理解の促進 事例を用いた自治会との連携についての検討 地域での迷惑行為の解決方法について 介護支援専門員と相談支援専門員の連携 外国にルーツを持つ方等の福祉ニーズ 地域とよつば学園の取組みに関する意見交換会 	延べ 150人
北・東 (合同)	北区・東区相談支援事業所連絡会 (12回/勉強会2回)	<ul style="list-style-type: none"> 計画相談支援事業所とのケース検討 勉強会開催 (権利擁護班 虐待防止研修、相談支援体制強化班 ベースアップ研修) 	延べ 252人
	療育班(5回) ・新潟市小学校教育研究会(1回) ・発達支援コーディネーター研修 (3回)	<ul style="list-style-type: none"> 児童期を支える縦と横の連携強化 福祉と特別支援学校の連携について グループワーク、IP法によるケース検討 児童発達支援事業所、放課後等デイサービス事業所へ見学 	延べ 200人
	行動障がいを考える班(3回) ・北区・東区生活介護事業所連絡 会準備(1回)	<ul style="list-style-type: none"> 行動障がいがある方の受入れ先を増やす方法について検討 障がい理解と虐待防止の考察 生活介護事業所の見学 北区・東区生活介護事業所連絡会 	延べ 55人
	計画相談を考える班(3回) ・新人研修を考える班準備(2回)	<ul style="list-style-type: none"> 計画相談支援事業所における人員の課題について検討 セルフプランの基準について検討 人材育成について検討 	延べ 31人

【基幹中央】

区	取組み（回数/年）	主な内容	参加人数
中央	相談事業所連絡会(7回)	ケース検討、学習会の開催、計画相談支援事業所との意見交換、情報共有	延べ 95人
	こども連絡会(2回)	がくふく連携会議の開催 ・特別支援学校と計画相談支援事業所との関係作り及び在校生、卒業生のうち、気になる児童生徒についての情報共有	延べ 37人
	障がい者の高齢期を考えるWG	相談支援専門員と介護支援専門員との合同研修会の開催 ・区内に共生型や基準該当の事業所がないため、介護保険サービス事業所への説明会を実施	延べ 70人
	研修：考えてみよう「地域で暮らす」こと	刑務所等出所後の支援について、受入れ先の事業所及び地域生活定着支援センターからの講義とグループワークを実施	30人

【基幹秋葉】

区	取組み（回数/年）	主な内容	参加人数
江南	児童支援部会(4回)	江南区障がい児支援セミナー開催(7/29) テーマ：福祉と教育の相互理解と連携強化(参加 60人) 区内公立小中学校全校の管理職、担当教諭が参加	延べ 34人
	地域生活支援拠点 ワーキンググループ(7回)	「体験の機会・場」機能の検討のための講演会開催(10/25) テーマ：障がい者の活躍できる場を皆で考える(参加 19人)	延べ 53人
	江南区ケース会議(9回)	・IP法によるケース検討及び相談員の質の向上や保健師との連携をテーマとした意見交換の実施 ・単独事業所ケース会議（4回）	延べ 86人
秋葉	つながる支援 ワーキンググループ(6回)	秋葉区障がい児「つながる」支援セミナー開催(8/1) テーマ：福祉と教育の連携について(参加 56人) 区内公立小中学校 18校 24人の管理職、担当教諭が参加	延べ 42人
	移動ワーキンググループ(4回)	昨年度実施した「通学」をテーマにしたアンケート結果を整理し、既存の資源や、今後の支援者の動きについて共有	延べ 38人
	地域生活支援拠点 ワーキンググループ（4回）	「体験の機会・場」機能について、既存の社会資源及び秋葉区の強みを活用した検討を実施	延べ 35人
	秋葉区相談連絡会議(8回)	・IP法によるケース検討、グループスーパービジョンの実施 ・成年後見制度について講師を招いて勉強会を実施	延べ 83人
南	児童ワーキンググループ(7回)	・関係機関合同研修会開催(6/8) テーマ：関係機関が連携できる仕組みづくり(参加 78人) ・南区児童支援者向け研修会開催(2/28) テーマ：地域の支援力のスキルアップ(参加 15人) ・医療的ケア児支援者会議(12/26) テーマ：南区医療的ケア児の実態把握	延べ 120人

	地域生活支援拠点 ワーキンググループ(3回)	<ul style="list-style-type: none"> 市における事業の現状を把握するため、勉強会を実施 「地域の体制づくり」の検討を開始 	延べ 29人
	南区ケース会議(9回)	<ul style="list-style-type: none"> IP法によるケース検討 区内事業所とのグループスーパービジョンの実践や児童福祉係の新体制の把握、地域資源の活用の視点の学習 	延べ 70人

【基幹西】

区	取組み(回数/年)	主な内容	参加人数
西	ケース会議(5回)	事例に応じて、計画相談支援事業所や各関係機関等、多職種を呼び、インシデントプロセス法でケースの情報共有、ケースのスーパービジョン、課題の洗い出しを実施。	延べ 128人
	相談事業所会議(5回)	<ul style="list-style-type: none"> ケース会議の事例から抽出された地域課題をブラッシュアップするための協議を実施 「ハザードマップについて」「ITサポートについて」の研修の実施 	延べ 106人
	広報部会の開催(4回)	西区協議会だよりの発行(7、11、2月) <ul style="list-style-type: none"> 区協議会委員から部員を選出し、基幹を事務局として実施 	延べ 13人
西蒲	西蒲区生活支援拠点会議(6回)	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度虐待防止及び身体拘束等の適正にかかる取組みの義務化を受け、講義及び各事業所の取組みの情報共有 8050問題を西蒲区の視点で考える インシデントプロセス法による事例検討を実施 	延べ 105人
	相談支援事業所会議(1回)	今年度、区内に相談支援事業所が3か所増えたため実施 <ul style="list-style-type: none"> 各事業所の紹介と情報共有、来年度の相談支援事業所会議の内容の検討を実施 	延べ 15人
	広報部(6回)	<ul style="list-style-type: none"> 西蒲区協議会だよりの発行(ハーベストイエローニュース)の発行 西蒲区自立支援協議会委員の紹介、自立支援協議会報告、西蒲区の移動問題を当事者の視点で考える 	延べ 30人
	療育支援会議(4回) (こども支援グループ)	発達支援コーディネーター情報交換会にて、障がい福祉サービスの説明、情報共有、情報交換を実施	延べ 14人
	がく・ふく連携会議(2回)	卒業生・在校生のうち、気になる生徒の障がい福祉サービス事業所の受入見込みについて情報共有	延べ 28人
西・ 西蒲 (合同)	途切れない支援連絡会(4回)	障がい児に対する療育機能の充実を図るため、児童に関する相談機関の情報スケールなどを取りまとめた	延べ 20人
	(西)生活支援拠点会議 (西蒲)グループホーム連絡会議 (2回)	グループホーム、区協議会、区障がい係等が集まり、「相談したいことや現状報告」「報酬改定に向けたグループホームの方向性について」「虐待防止対策」の情報共有を実施	延べ 30人

(3) 地域移行・地域定着の促進への取組み及び支援

①地域の相談支援事業者等への指導・助言の件数（再掲） (件)

年度	R2	R3	R4（見込）
件数	455	702	664

②相談事例

資料 5-2 「令和 4 年度相談対応事例集」、事例 No.2 を参照

③総括

【精神障がい者の地域移行】

自立支援協議会精神障がい班に参画し、精神障がい者の支援者向けに昨年度実施した「精神障がい者の地域生活支援の現状とニーズに関するアンケート調査」の結果を検証したところ、「退院後等の社会復帰時に、自分のペースで就労できる場所」、「気軽に相談ができる場所」、「支援者への支援」などが求められていることが確認できた。この結果を踏まえ、精神障がい者の地域移行を含む、地域の支援体制の強化を目的として、下記の研修を実施した。

①地活勉強会

テーマ：「障がい者(児)福祉のしおりの活用術について/インテーク・アセスメントのポイント」

②精神障がいの理解・対応に関する研修会

テーマ：「支援者が対応に悩むことが多い精神障がいの理解と対応ーパーソナリティ障がいを中心にー」

また、基幹相談支援センターが関わる支援としては、3ヶ月程度の入院を経て退院する方の地域移行に向けた支援が増えており、長期入院者への支援は少ない。

新潟市精神障がい者の地域生活を考える会などを通じ、関係機関との連携を一層強化し、精神障がいのある方が安心して地域で生活できるよう、必要な取組みを継続していく。

【障がい者施設等からの地域移行】

移行先のひとつであるグループホームについて、各区で新規事業所の開設が進んでいる。また、区の自立支援協議会にて、グループホームの支援力の向上や連携の強化に取り組んだり、基幹相談支援センターから相談支援専門員等へグループホームの空き情報の提供を行うことで、体験利用の促進等を行っており、地域で継続して生活できる支援体制の整備に努めている。

(4) 権利擁護・虐待の防止

① 支援件数

(件)

種別	R2	R3	R4(見込)
ア 権利擁護に関する支援（成年後見制度を含む）	678	666	895
イ 虐待に関すること	255	210	171

② 相談事例

資料 5-2 「令和 4 年度相談対応事例集」、事例 No.3 を参照

③ 総括

【障がい者虐待防止】

① 擁護者による虐待防止について

自立支援協議会権利擁護班に参画し、障がい者虐待防止研修会を実施。昨年度から通じて行ってきた、同内容の研修が市内全区にて完了した。基幹相談支援センター、各区虐待防止センター、計画相談支援事業所の 3 者間の役割確認や顔の見えるネットワークを形成することができた。

また、障がい福祉課（管理係）主催の各区虐待防止センター職員研修会に参加。基幹相談支援センターの担当エリアごとにグループワークを実施し、現状の課題抽出や事務フローの見直しを行った。区職員異動直後でも適切に対応できる体制整備が各区虐待防止センターの課題となっているが、その後方支援の場となっている。

② 事業所従業者による虐待防止について

今年度より、全ての指定事業所において、虐待防止委員会及び身体拘束適正化検討委員会の設置・開催、虐待防止責任者の設置、従業者への各種研修の実施等が義務化されたため、このことについて各事業所へ周知徹底させることを課題として取組みを行った。従業者研修の依頼があった事業所に対しては、障がい福祉課虐待防止専門員と連携して講師を派遣し、積極的な研修開催の支援を行った。また、義務化された事項の実施状況を把握するために、全事業所に対してアンケート調査を実施した。調査の結果により、実施状況に不十分な点が確認できたため、事業所における虐待防止対策の普及、啓発の推進について、引き続き検討を行う。

【意思決定支援・成年後見制度の推進】

成年後見支援センターや行政とともに、意思決定支援・成年後見制度にかかるネットワーク研修会を実施。「意思決定支援を前提とした成年後見制度を進めるには」をテーマとした講義やグループワークを実施し、地域のネットワークの強化を図った。また、今年度より「新潟市成年後見制度推進ネットワーク会議」に参加し、次年度以降の体制整備に向けた協議を行うことができた。

(5) 障がい児等療育支援事業

① 支援件数

(件)

種別	R2	R3	R4(見込)
障がい児に関する相談支援件数	2,475	3,052	3,360

② 相談事例

資料 5-2 「令和 4 年度相談対応事例集」、事例 No.4 を参照

③ 総括

身体障がい児、知的障がい児、発達障がい児、在宅重症心身障がい児、医療的ケア児等の療育支援に関する相談について対応した。関係機関（主に教育や行政機関）からの、児童虐待（不適切な対応を含む）、二次障がい、複雑な家庭環境により世帯支援が必要なケース等に関する相談は増加傾向であり、相談支援事業所や支援実施機関との連携により支援を行った。

新潟市における重層的な児童の支援体制強化について、障がい児支援コーディネーター会議で検討を重ね、以下の地域のネットワークづくりにも取り組んだ。

- ① 自立支援協議会療育支援班に重心・医ケアワーキングと児童体制ワーキングを編成。重心・医ケアワーキングでは、「医療的ケア児担当者研修会」を開催。児童体制ワーキングでは、児童発達支援管理責任者向けの「ベーシック研修」と児童発達支援管理責任者及び相談支援専門員向けの「ステップアップ研修」を開催した。
- ② 児童発達支援センターころんと共催による、「障がい児相談支援事業所連絡会」は、「障がい児相談支援でこころがけていること」、「障がい児支援利用計画について考えよう」をテーマとして研修会を開催した。
- ③ 支援困難な生徒の卒業後の進路を見据えた「手厚い支援の継続に向けた連絡会議」では、特別支援学校高等部との情報共有を実施。支援や連携についての研修会を開催した。
- ④ 児童発達支援センターころんが主催している「児童発達支援事業所連絡会」において、課題を共有し、企画の準備から連携を図った。

サービスの利用者数は増加しているが、障がい児通所支援事業所（児童発達支援・放課後等デイサービス）及び障がい児相談支援の事業所数には地域偏在があり、利用者のニーズに対応することが難しい場合が多い。

早期支援に必要な家族支援について、関係機関との一層の連携強化により、地域での実施に向けた体制づくりに努めていく。

(6) 共に生きるまちづくり条例にかかる相談及び啓発活動

① 支援件数

(件)

種別	R2	R3	R4(見込)
差別に関する相談支援件数	43	37	31

② 相談事例

資料 5-2 「令和 4 年度相談対応事例集」、事例 No.5 を参照

③ 総括

障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の相談窓口として、相談対応を行った。

この「共生条例」の更なる普及・啓発のためには、地域において障がい理解を進めていくことが重要である。今年度も、民生委員児童委員連絡協議会等での啓発や、西蒲区社会福祉協議会主催の「障がいがあると生きづらい？共生社会ってなんだろう（生きづらさを抱えた方の支援事業住民啓発セミナー）（2/25）」の企画及びコーディネーター、パネリストとして参加し、啓発活動を行った。

さらに、6 月の基幹相談支援センターネットワーク会議にて、共生条例普及のための取組みチェックリストを作成した。それに基づき各種研修、会議等で、改めてパンフレットの配布を行い、また、基幹相談支援センター相談員の名刺に、「ともにプロジェクト」のロゴマークを掲載した。

引き続き、障がいのある人もない人も生活しやすい都市の実現に向けた取組みを実施していく。

(7) その他

①基幹強化チームの活動

- ・基幹内における2層相談と3層相談の動きを精査し、意識と役割をもって重層的な相談支援体制づくりを目指す。
- ・相談支援従事者の確保のため、人材育成のあり方（ケアマネジメント力の向上）やアドバイザー機能の強化を図る。
- ・関係機関との機能、役割を整理し、相談支援の充実が図られるように協議する。
- ・自立支援協議会のさらなる発展と活性化に向けた協議会運営を行う。
- ・他の専門機関とのネットワークを強化し、包括的相談支援体制の強化を図る。

【取組み内容】

- ・基幹強化チーム会議（12回/年）
- ・関係機関とのネットワーク会議（8回/年）
 - ・新潟県地域生活定着支援センター ・差別相談（障がい福祉課管理係）
 - ・若者支援（新潟市ひきこもり相談支援センター、新潟地域若者サポートステーション、新潟市若者支援センターオール）
 - ・意思決定支援、成年後見制度（（一社）SADO Act 相談支援センターそらうみ、新潟市成年後見支援センター）
 - ・居住支援（新潟県居住支援協議会） ・新潟市社会福祉協議会
 - ・女性、DV相談（男女共同参画課） ・新潟県弁護士会
- ・基幹職員全体会議（12回/年）
- ・keep safe 短縮版報告
- ・障がい児支援コーディネーター業務報告会
- ・HKS（初めての基幹センター）会議（2回/年）
- ・県内基幹相談支援センター連絡会事務局（1回/年）
- ・基幹相談支援センターマニュアルの見直し

②委託強化チームの活動

- ・重層的な相談支援及び包括的相談支援の構築に向けて、新潟市の現状を踏まえた相談支援体制の整備を図る。
- ・計画相談事業所への助言指導、区在市町村相談支援の充実に向けた相談支援。
- ・アドバイザー事業として、内容共有、地域の課題の確認、改善に向けた取組みの検討。

【取組み内容】

- ・委託強化チーム会議（11回/年）
- ・ケースワーカー会議への参加（1回/年）
- ・機能強化型相談支援事業所連絡会の開催（1回/年）
- ・課題を残したまま最終結するケースについての引継ぎや共有方法の検討会（2回/年）

- ・アドバイザー記録の集計、課題の抽出及び解決に向けた取組みの検討（3回/年）
- ・新潟市主任相談支援専門員の集い（ni-syu）の創設（5回/年）
- ・計画相談支援のモニタリング検証の導入に向けた研修会の開催（1回/年）

③地域の関係機関との連携強化にかかる事業

【基幹東】

- ・北区療育支援に関する情報交換会 講師（主催：北区健康福祉課（健康増進係））
- ・北区ひきこもり支援連絡会への参加（主催：新潟市北区社会福祉協議会）
- ・北区かやま保育園ぱんだ組保護者講座への参加（主催：かやま保育園ぱんだ組）
- ・東特別支援学校校内研修 講師（主催：東新潟特別支援学校）
- ・地域手話学習会への参加（主催：県立よつば学園）
- ・第35期新潟市社会教育委員会会議 講師（主催：新潟市生涯学習センター）
- ・東区妊娠・子育てほっとステーション支援強化会議への参加（主催：東区健康福祉課（健康増進係））
- ・新潟県医療的ケア児等コーディネーター現任者 意見交換会への参加（主催：長岡療育園）
- ・新潟障害者職業センター研修 講師（主催：独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構新潟支部 新潟障害者職業センター）
- ・子ども家庭総合支援拠点（全区）担当者会議 講師（主催：こども未来部こども政策課）
- ・不登校座談会 講師（主催：発達クリニックぱすてる）

【基幹中央】

- ・中央区障がい者虐待対応検討会議の開催（1回/年開催）
- ・中央区グループホーム連絡会議の開催（2回/年開催）
- ・包括宮浦東新潟圏ケア会議 講師（主催：地域包括支援センター宮浦東新潟）
- ・女のスペース・にいがた職員研修 講師（主催：女のスペース・にいがた）
- ・メンタル不調のママと子どもの居場所「ゆるゆる」への協力（主催：ゆるゆるの会）
- ・新潟県弁護士会による基幹中央への来訪相談

【基幹秋葉】

- ・江南区障がい者虐待防止進捗会議への参加（主催：江南区虐待防止センター）
- ・江南高等特別支援学校福祉サービス説明会 講師（主催：県立江南高等特別支援学校）
- ・秋葉区障がい者虐待防止進捗会議への参加（主催：秋葉区虐待防止センター）
- ・秋葉区「強度行動障がいをもつ方を地域で支える」会議の開催（連携：ABA普及アドバイザー）
- ・秋葉区ひきこもり支援連絡会への参加（主催：秋葉区社会福祉協議会）
- ・南区障がい者虐待防止進捗会議への参加（主催：南区虐待防止センター）
- ・南区ひきこもり支援連絡会への参加（主催：南区社会福祉協議会）
- ・基幹秋葉相談支援事業所連絡会の開催（2回/年）

- ・基幹秋葉グループホーム連絡会の開催（3回/年）
- ・3区担当者会議の開催（2回/年）
- ・8050等世帯への支援ミーティングへの参加（主催：地域包括支援センターしろね南）
- ・就労継続支援B型事業所メロディ虐待防止研修 講師（主催：合同会社メロディ）
- ・白蓮福祉サービス管理責任者研修 講師（主催：社会福祉法人白蓮福祉会）
- ・新潟地区手をつなぐ育成会法人全体研修 講師（主催：社会福祉法人新潟地区手をつなぐ育成会）
- ・合同会社GARDEN虐待防止研修 講師（主催：合同会社GARDEN）
- ・包括こすど圏域居宅介護支援専門員勉強会 講師（主催：地域包括支援センターこすど）
- ・高齢関係機関研修会 講師（主催：地域包括支援センターかめだ）

【基幹西】

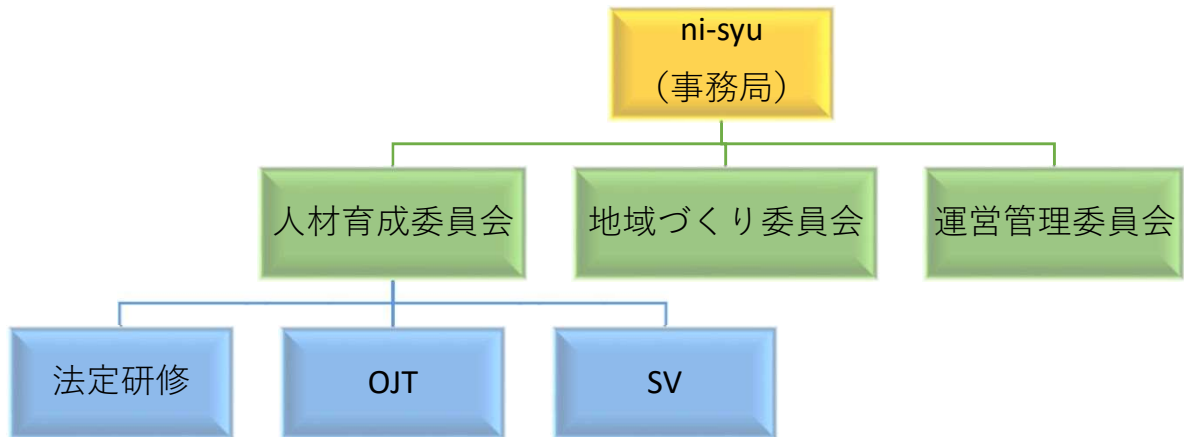
- ・西区ひきこもりびとミーティングへの参加（主催：西区社会福祉協議会）
- ・西コミネットへの参加（主催：西区社会福祉協議会）
- ・西区役所職員研修 講師（主催：西区役所総務課）
- ・西蒲区在宅ネットの集いへの参加（主催：新潟市在宅医療・介護ステーション西蒲）
- ・西蒲区生きづらさを抱えた方の支援事業出張相談会（主催：西蒲区社会福祉協議会）
- ・西蒲区生きづらさを抱えた方の支援事業住民啓発セミナーへの参加（主催：西蒲区社会福祉協議会）
- ・ひきこもりサポートネット連絡会への参加（主催：西蒲区社会福祉協議会）
- ・エリア研修「このゆびとまれ」の開催（3回/年）
- ・相談支援事業所事例検討会・福祉サービス事業所へのアドバイザー、相談支援専門員へのOJT
- ・地域包括支援センター五十嵐個別ケア会議への参加（主催：地域包括支援センター五十嵐）
- ・地域包括支援センター巻圏域ケア会議 講師（主催：地域包括支援センター巻）
- ・地域包括支援センター岩室圏域ケア会議 講師（主催：地域包括支援センター岩室）
- ・西区・西蒲区校長会、西区園長会への参加
- ・新潟市身体障がい者聴覚障がい者相談員説明会 講師（主催：新潟市ろうあ協会）

【全センター共通】

- ・要保護児童対策地域協議会への参加（主催：各区健康福祉課要対協担当）
- ・民生委員児童委員連絡協議会への参加（主催：各区民生委員児童委員連絡協議会）
- ・生活困窮者支援連絡会への参加（主催：新潟市パーソナル・サポート・センター）
- ・新潟市精神障がい者の地域生活を考える関係機関連絡会への参加（主催：新潟市こころの健康センター）
- ・新潟市発達障がい児者支援地域協議会への参加（主催：障がい福祉課、新潟市発達障がい支援センターJOIN）
- ・Keep Safe 研修プログラムの開催
- ・新潟県相談支援従事者初任者研修インターバル実習受入れ（主催：新潟県相談支援専門員協会）
- ・新潟県相談支援従事者現任研修インターバル実習受入れ（主催：新潟県相談支援専門員協会）



組織図



委員会名称	主な協議事項
人材育成委員会	<ul style="list-style-type: none"> 相談支援体制の強化に関する事 地域の相談支援専門員の養成や相談援助に係る助言等に関する事（相談支援事業所のモニタリング検証に関する事を含む） 主任相談支援専門員相互の支援スキル向上に関する事
地域づくり委員会	<ul style="list-style-type: none"> 地域におけるネットワーク構築に関する事
運営管理委員会	<ul style="list-style-type: none"> 利用者中心の公正中立な相談業務指針の確立と展開に関する事（事業所運営や報酬算定に関する事を含む）



新潟市主任相談支援専門員名簿

★は主担当

	所属	受講年度	委員会	協議会（区/市）
1	基幹西	H30	人材育成★	西区/児童体制WG
2	基幹中央	R1	事務局★	中央区/権利擁護班
3	こころん	R3	人材育成	中央区/ *
4	基幹秋葉	R3	人材育成	江南区・秋葉区・南区/重心・医ケアWG
5	基幹秋葉	R3	地域づくり★	江南区/地域生活支援拠点班
6	基幹西	R3	人材育成	西蒲区/精神障がい班
7	基幹東	R3	運営管理★	北区・東区/地域生活支援拠点班
8	基幹秋葉	R4	運営管理	秋葉区/相談支援体制強化班
9	基幹秋葉	R4	運営管理	南区/精神障がい班
10	基幹西	R4	人材育成	西区・西蒲区/相談支援体制強化班
11	基幹西	R4	地域づくり	西蒲区/権利擁護班
12	社協計画相談	R4	人材育成	* /重心・医ケアWG
13	麻の葉	R4	地域づくり	* / *